【熊本県】

平成２８年災　一般県道　御船甲佐線（田口橋）橋梁災害関連事業

【概要】

平成28年4月14日及び16日の熊本地震により、一級河川緑川を渡河する一般県道御船甲佐線の田口橋の上部工が移動･衝突したため、PC桁が大きく破損し、支承、伸縮装置も全損した。また、下部工についても、橋台･橋脚に断面欠損、ひび割れ等が発生したため、被災直後から全面通行止めし、地元住民等の生活に大きな支障を及ぼしている。

災害関連事業により、橋梁の耐震性能を向上させるための橋桁の連結や橋脚等の補強を行うとともに、すれ違い困難な道路幅員を拡幅することで利便性の向上を図る。

【事業内容】

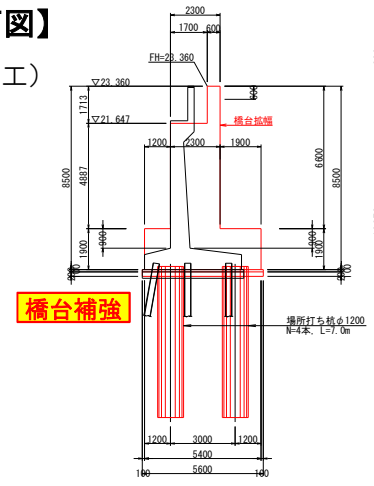
事業主体：熊本県
路線名　：一般県道御船甲佐線（田口橋）
事業箇所：上益城郡甲佐町田口
事業延長：２６２．６ｍ
事業期間：平成２８年度～平成３０年度
全体事業費：１２．８億円（うち改良費５．８億円）
事業概要：上部工の連続化・拡幅、橋台補強、橋脚補強 等

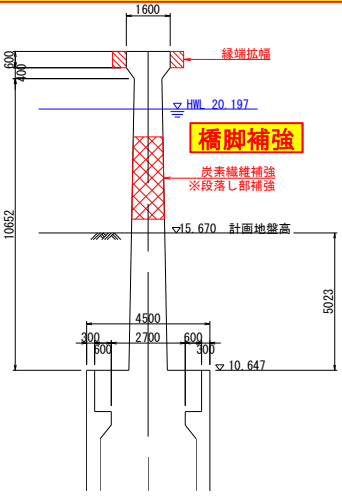
【側面図】

８径間単純桁→４径間を連続化（２連）：耐震性能を向上

【断面図】

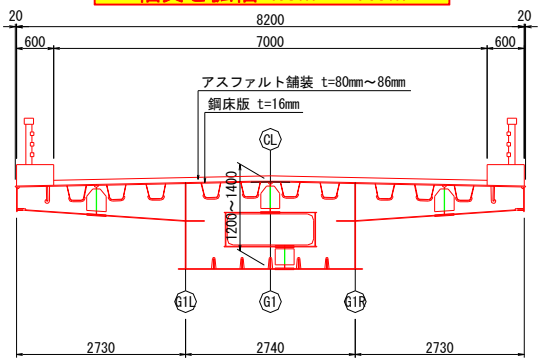
（下部工）





（上部工）

すれ違い困難を解消するために
幅員を拡幅 4.5m → 7.0m



【被災状況写真】

伸縮装置部の損傷（左岸側 A1橋台）

桁端部･沓座コンクリートの損傷

橋脚部のひび割れ